

INFORMATION Book

中央公民館
図書室からの
お知らせです

ほん 大好き



中央公民館図書室 ☎42局7200番

今月 **新しく** 入りました。

※8月の新刊は、2日（月）からの貸出となります。

📖 一般の本

- ・これでおしまい（著＝篠田桃紅）
- ・へんこつ（著＝谷 治宇）
- ・季節を愉しむ手づくり石けん（著＝うた）

📖 子どもの本

- ・ますますざんねんないきもの事典（監修＝今泉忠明）
- ・ゴムブタポート（作＝中川ひろたか）
- ・どろんこおばけになりたいな（作＝内田麟太郎）

中でもこの本が **オススメ** です。

神の悪手

著＝芦沢 央

棋士の養成機関である奨励会。そこでは26歳までにプロになれば退会は免れない。

退会が迫る中でも昇段の目がない岩城啓一は、リーグ戦最終日前夜、対戦相手からある“戦略”を持ちかけられる……。後がない男が将棋人生を賭けたアリバイ作りに挑む表題作ほか、将棋に魅了された者たちを描く短編集。



ぼくのがっこう

作＝鈴木のりたけ

朝起きて、カバンに道具を詰め込んで、今日も学校に行く「ぼく」。でも、毎日毎日おなじ学校。たまには違う学校に行ってみよう!!

例えば、入り口が滝になってる「たきがっこう」や、くつを入れる下駄箱に、鳥が住んでる「とりがっこう」? おもしろい学校がたくさんできてきます。



子どものお話の会お休みのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により

8月の子どものお話の会はお休みします



ガリガリ君が
できるまで
文＝岩貞るみこ



おとぎカバン
日本昔ばなし編
著＝田丸雅智

ガリガリ君が好きで好きで、ガリガリ君を作っている赤城乳業株式会社に入社した、稲葉ナナミ。ついに希望していた、ガリガリ君の「新しい味」を作る商品開発部に配属されることになったが…?

新しい味を作るために、挑戦と失敗をくり返しながらナナミが奮闘します! 普段何気なく食べているものでも、様々な人のアイデアや努力によって私たちの手に届いている、ということをご改めて考えさせてくれる本です。

会社の上司の身長が一寸しかない「二寸上司」や、おじいさんとおばあさんに自分の出自を聞いても、「桃子はね、パソコンの桃のロゴから生まれたんだよ」としか教えてくれない「ロゴから生まれた」など、誰もが知っている昔話をもとに、現代風に短くアレンジしている、ショートショート集です。

元の昔話とは違う結末の話、驚くようなオチが付く話など、1つ1つが面白く、話が短くまとまっているので、ちょっとした時間でも読みやすくなっています。

広がる本だな

本は知識を深めるだけでなく、人と人とのつながりを広げてくれます。新たな本との出会いは新たな人との出会いの始まり。広がる本だなでは、新たな本との出会いの場として、毎月おすすめの本を2冊紹介いたします。今月の紹介者は飯干愛理さん(司書)です。

馬場地域連携室長の

くらて病院スタッフ
からの健康
アドバイスです

調子はいかが？

くらて病院 ☎42局1231番



くらて病院の中にある「地域連携室」って何をしていますのですか？(60歳・女性)

地域連携室とは？

地域連携室は、患者の皆さんが地域で適切な医療・介護を受けることができるように支援する部署です。患者の皆さんを中心に自院と他の病院・介護施設、行政組織などを繋ぎ、患者様へ切れ目のない医療・介護サービスが提供できるように支援を行います。

地域連携とは？

地域連携とは、地域内の医療・介護機関がそれぞれの施設の特徴に応じて、機能分担や専門化を進め、連携して効率的な医療・介護サービスを地域に提供していくシステムです。



患者の皆さんが地域で適切な医療・介護を受けることができるように繋ぐのが「地域連携室」の役割です。入院中や退院後についての心配ごと等の相談も受けています。「困ったな」と思うことは、お尋ねください。

【アドバイザー】

馬場 利恵子・ばば りえこ・平成27年1月より地方独立行政法人くらて病院勤務、令和3年4月より地域連携室、室長。

具体的に何をしています？

それでは、「地域連携室」とは具体的にどのようなことをしているのか、という疑問にお答えします。

- ① 他院からの紹介患者の受入のための調整
 - ② 自院の患者の他の病院への受診・転院の調整
 - ③ 自院の患者の退院へ向けての調整
 - ④ 患者や家族からの相談業務
- クリニックや診療所などからの検査や診療の予約受付
 - 他院からの転院の予約受付
 - 自宅へ帰るための準備
 - 介護施設などへの入所のための調整
 - 入院中や退院後についての心配ごとや困りごと
 - 介護保険や福祉制度についての相談、施設入所などの相談

最後に...

● その他患者の皆さんやご家族が抱える社会的・心理的・経済的な問題への相談

くらて病院の地域連携室は、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分まで、どなたでも利用することができます。相談は無料で、秘密は厳守しますので、安心して相談してください。

地域連携室は、病院によって規模や仕事内容には違いがありますが、看護師や社会福祉士を配置し、幅広い支援を行っています。「困ったな」と思うことがあったら、地域連携室を尋ねてみてください。